



やべ としひこ
矢部 俊彦

地域おこし協力隊員として神奈川県からやって来ました矢部俊彦です。ここに来るまえは、おもに図鑑や学校図書館に置かれる調べものの本をつくる編集者でした。手がけた本は、昆虫から宇宙まで！ 自信作は、迫力の写真が自慢の『は虫類・両生類』の図鑑と、最新技術の情報がつまった『宇宙探検』の本です。

このまちのいいところ、楽しいところをどんどんと探しだして、日本中、世界中の人をファンにしてしまおうと今から意気込んでいます。皆さんも僕に、「茅野市ってこんなにすごいんだよ！」と熱く語ってくださいね。

日本中どこの街も似たような街並み・風景になり、その地域ならではの伝統や文化が消えていく事に危機感を感じています。茅野市ならではの風景や文化を残し、魅力を発掘・発信していきたいと思い地域おこし協力隊員に応募しました。

これまで東京・横浜で生活してきました。東海大学工学部建築学科を卒業し、不動産会社やディベロッパー、設計事務所で働いてきました。

長野・茅野の文化に触れるのは初めてですが、さまざまなことを経験し、皆様から多くを学びたいと思っています。茅野の事、生活の知恵などさまざまなことを教えてください！



ささき みゆき
佐々木美幸

茨城県守谷市出身の田子直美と申します。新卒で入社した飲料メーカーでは採用、教育を担当。その後、ドレスショップの銀座店オープニングメンバーとして、婚礼衣装のスタイリストを経て、ウエディングプランナーを約7年担当してきました。

休日は山登りや、神社巡りなど苔と戯れて過ごす時間がお気に入りです。大切なものと、大好きなものに囲まれた毎日を送りたい、と思うようになり、子どもの頃から何度か訪れてご縁のある八ヶ岳の麓、茅野にやっ来てまいりました！

茅野市のことはまだまだ勉強中ですが、市民の皆さまの力を借りながら、茅野市の魅力を発信して、いい世の中を未来につないでいけるよう頑張ります！



たご なおみ
田子 直美

はじめまして。4月より地域おこし協力隊員として着任いたしました米田信吾と申します。

移住する前は神奈川県に住み、船舶に関わる仕事をしていました。

育ちも神奈川県のお海沿いの町でしたが、子どもの頃から毎年夏に八ヶ岳山麓を訪れていて、その自然の豊かさに憧れて育ちました。

大人になってからは、趣味の自転車ツーリングや登山でもたびたび茅野を訪れていて、やがて茅野に住みたいと思うようになりました。

八ヶ岳をはじめとする自然はもちろんですが、農業、商業、文化を通して世界の人々が、そしてなにより茅野に住む皆さんがワクワクする活動をしていきたいと思っています！よろしく願いいたします！



よねだ あきよ・よねだ しんご
米田章代・米田信吾

米田章代と申します。滋賀県甲賀市に生まれ、高校を卒業して進学のため上京し、17年間東京、横浜で過ごしました。元々夫婦で山を登っていたことから、長野移住を考え始め、特に八ヶ岳とその裾野である茅野市が好きだったことで茅野市へ移住を決めました。今のままだもとても素敵な街だと思っていますが、活動的、魅力的な人を惹きつける街にして、外からのプラスの刺激により市民の方々が更に楽しんでもらえるような仕掛け作りをしていけたらと思っています。皆さまの声をたくさん聞かせてください。どうぞよろしくお願いいたします。